

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070700212		
法人名	社会福祉法人 グリーンアルム福祉会		
事業所名	グリーンアルム		
所在地	長野県須坂市仁礼7-10		
自己評価作成日	令和 3年 2月 8日	評価結果市町村受理日	令和 3年 3月 22日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kajigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&jigyoVoCd=2070700212-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 2月 19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「共に暮らす幸せ」「笑顔の輪」の理念の下、一人ひとりに笑顔をもたらすもの、幸せと感じることは何かを大切に考え、ケアを行うこと目指しています。理念実現のための行動指針を定め、具体的に「3つの行うこと、3つの行わないこと」を意識した行動を心掛けています。「認知症の人の心」と常に向かい合いながら、「認知症の人のしたいことが出来るように支援する」ために、「考えるチーム、づくりを目指しています。その為に認知症介護の知識・技術の修得にも力を入れています。特養、老健の入所系サービス、デイサービス、デイケアの通所系サービス、訪問介護、訪問看護の訪問系サービス、居宅介護支援事業所、ケアハウス等が同一敷地内で一体的に運営され、施設間、事業所間の連携を図りながら、高齢者の生活を支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

須坂市仁礼地区、眼下に市街地が広がり北信五岳の山々を望む開放感漂う中に、社会福祉法人運営の数々の福祉施設及びクリニックに併設された当ホームがあり開設から20年目を迎えている。「共に暮らす幸せ」という理念の下、「3つのします」「3つのしません」の行動指針を活動の柱に据え、利用者と一緒に生活する幸せを求めながら支援に取り組んでいる。昨年春以来、新型コロナウイルスの影響を受けボランティアの受け入れ等、地域の人々との交流活動・家族の面会・外出等について制約を受けながらの活動が続いている。そのような中、出来る活動に工夫を重ね、天気の良い日には施設の周りを散歩したり感染対策を十分に取った上でドライブを兼ね花見や紅葉見物に出掛けている。また、ホーム内で出来る行事として「人形作家、高橋まゆみの人形パネル展」をケアハウスと合同で1ヶ月間行い、お茶を飲みながら人形パネルを見学することで利用者の気分転換に大きく役立てたという。更に、市と相談をし利用者の社会参加の一端として一昨年4月に元気な利用者2名の就業届を提出し、隣町の企業と契約・連携を取り、「野菜」「果物」の出荷に用いる「ネットキャップ」を2つ折りにする内職をホーム内で行い張り合いのある生活に繋げている。特例としてホーム利用前から飼育していた「犬」と共に入居された利用者もおり、一日数回職員と共に犬の散歩に出掛け、以前からの変わらぬ生活を楽しまれている方もいる。新型コロナウイルス禍ということで当初考えていたことが実行出来ないという状況下ではあるが、収束後を目指し管理者が思い描いて来た地域交流センターを利用した「地域喫茶」の実現に向け準備を進めている。「地域喫茶」についてはホームで企画・立案を行い、福祉施設の利用者、運営推進会議のメンバー、隣の保育園園児の母親、利用者家族等を元気なホーム利用者が迎え接待を行い、家族にその姿を見ていただき喜んでいただこうと考えている。「利用者の笑顔と幸せが第一」という職員の思いが強く感じられ、親しみを覚えるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに ○ 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている ○ 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			